

令和5年度「全国学力・学習状況調査」第三小学校の結果及び課題（小学校 国語）

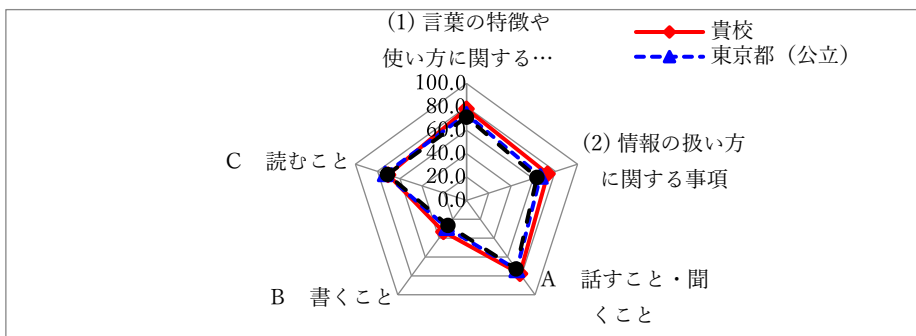
① 評価の観点の平均正答率

評価の観点	平均正答率（％）		
	第三小	東京都	全国
知識・技能	76.7	71.6	68.9
思考・判断・表現	68.3	67	65.5

現状・課題

①評価の観点の平均正答率は、知識・技能は76.7%であり、東京都より5.1ポイント、全国より7.8ポイント高い。思考・判断・表現は68.3%であり、東京都より1.3ポイント、全国より2.8ポイント高い。

② 学習指導要領の内容の平均正答率



②学習指導要領の内容の平均正答率は、知識・技能の「(1)言葉の特徴や使い方に…」が78.2%、思考・判断・表現の「A 話すこと」が77.8%であり、東京都及び全国を上回った。「B 書くこと」は33.3%であるが、東京都及び全国を上回っている。

③「C 読むこと」については、70.5%で東京都及び全国を下回った。特に「問題番号2四」は正答率50.0%。東京都の正答率は56.8%、全国の正答率は56.2%である。この問題は、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。どのようにまとめるかについて三つの条件に合わせて書くように示されているが、すべての条件を満たしていなかった回答は39.9%であった。複数の情報を関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題があると考えられる。

④国語の問題数は14問だが、10問目から無回答率が高くなっている。

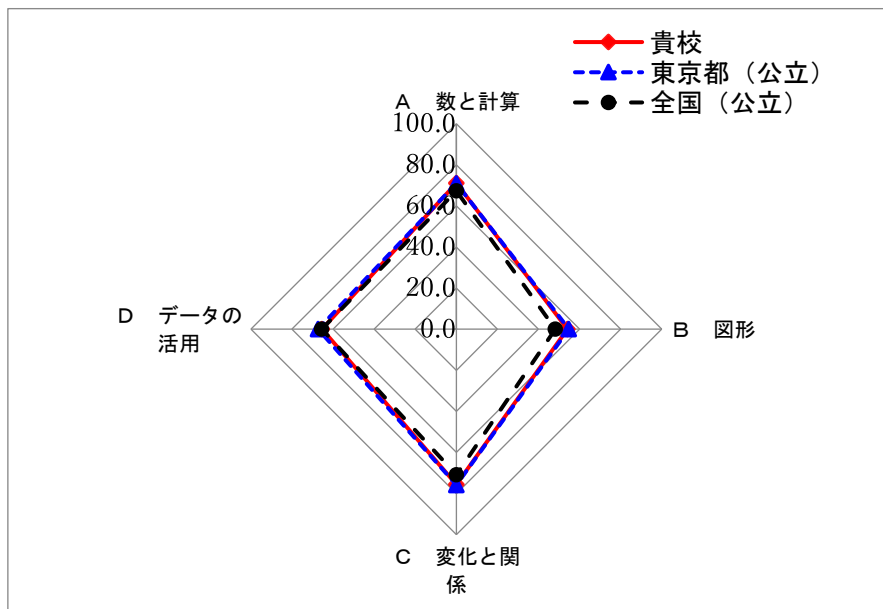
学習指導要領の内容		平均正答率（％）		
		第三小	東京都	全国
知・技	(1) 言葉の特徴や使い方に…	78.2	73.6	71.2
	(2) 情報の扱い方に…	73.1	66.5	63.4
思・判・表	A 話すこと・聞くこと	77.8	73.5	72.6
	B 書くこと	33.3	28.9	26.7
	C 読むこと	70.5	73.2	71.2

令和5年度「全国学力・学習状況調査」第三小学校の結果及び課題（小学校 算数）

① 評価の観点の平均正答率

評価の観点	平均正答率（％）		
	第三小	東京都	全国
知識・技能	72.3	71.5	67.2
思考・判断・表現	59.5	61.2	56.5

② 学習指導要領の内容の平均正答率



学習指導要領の領域	平均正答率（％）		
	第三小	東京都	全国
A 数と計算	71.1	71.0	67.3
B 図形	54.1	54.8	48.2
C 変化と関係	75.6	75.8	70.9
D データの活用	65.4	67.3	65.5

現状・課題

① 評価の観点の平均正答率は、知識・技能は72.3%であり、東京都より0.8ポイント、全国より5.1ポイント高い。思考・判断・表現は59.5%であり、東京都より1.7ポイント低く、全国より3ポイント高い。

② 学習指導要領の領域の平均正答率は、「A 数と計算」が71.1%、「B 図形」が54.1%、「C 変化と関係」が75.6%であり、全国を上回った。一方、東京都と比較すると、「A 数と計算」が0.1ポイント上回ったものの、それ以外の3つの領域においては「B 図形」が0.7ポイント、「C 変化と関係」が0.2ポイント、「D データの活用」が1.9ポイント下回る結果となった。

③ 大問4(3)のように、二つのグラフを読んで分かることを書く問題については、正答率が53.2%で、東京都や全国と比べて約3ポイント下回っている。また、無回答率が11%と高くなっている。